

北海道・各自治体へ申し入れ ②
カボタージュ規制の緩和は断固反対

苫小牧市申し入れ

1月27日、苫小牧市役所において申し入れを行った。首藤孝司苫小牧市議会議員の協力のもと、金澤俊市長にご対応いただき、本組合からは山崎秀和北海道地方支部長、池上幸太副支部長、若杉健太執行部員が出席し、苫小牧市に関連する主要な項目について申し入れを行った。

申し入れに対し、カボタージュ規制の堅持については、今後の国および道の動きを注視していきたい。後継者確保・育成の推進については、海事事務所と連携して、市内の小中学校に出前講座を要請している実績もあることから、今後は貴組合とも連携の上、実施に向けて可能な限り協力したい。船員の住民税減免については、市の税制度を勘案しつつ、引き続き検討の上、慎重に判断していきたいとの回答がなされた。

「海員だより」